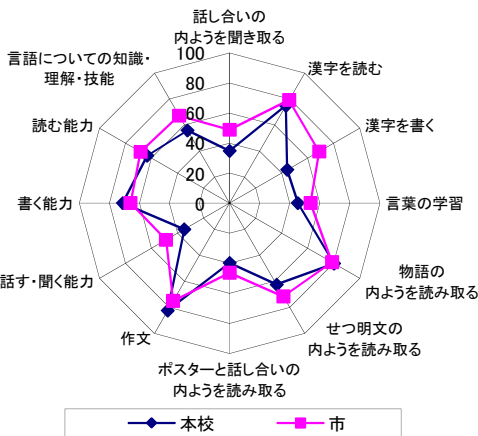


宇都宮市立上河内西小学校 第4学年【国語】問題の内容別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

|        |                    | 本年度  |      |
|--------|--------------------|------|------|
|        |                    | 本校   | 市    |
| 問題の内容別 | 話し合いの内ようを聞き取る      | 34.8 | 48.8 |
|        | 漢字を読む              | 75.0 | 79.3 |
|        | 漢字を書く              | 44.3 | 68.8 |
|        | 言葉の学習              | 45.5 | 53.8 |
|        | 物語の内ようを読み取る        | 80.3 | 78.7 |
|        | せつ明文の内ようを読み取る      | 62.5 | 71.6 |
|        | ポスターと話し合いの内ようを読み取る | 39.8 | 46.3 |
|        | 作文                 | 82.4 | 75.1 |
| 観点別    | 話す・聞く能力            | 34.8 | 48.8 |
|        | 書く能力               | 71.1 | 65.9 |
|        | 読む能力               | 63.4 | 68.4 |
|        | 言語についての知識・理解・技能    | 56.0 | 67.2 |



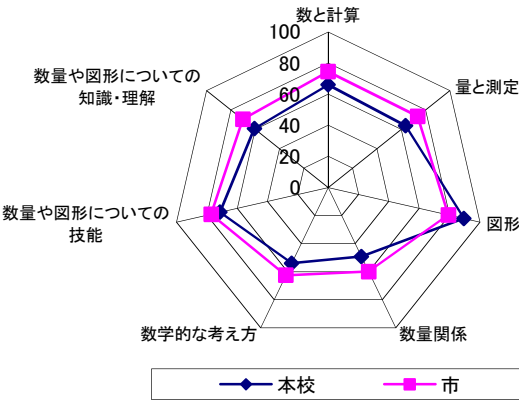
★指導の工夫と改善

| 問題の内容              | 本年度の状況                                                                                                                                                                                 | 今後の指導の重点                                                                                                                                                                                                                                                           |
|--------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 話し合いの内ようを聞き取る      | 市の平均も、決してよいとは言えないが、本校は、その市の平均をさらに14ポイントも下回っている。話し合いの様子を聞いて、質問に答えるといった問題であったが、正答率を見ると、「話し合いの内容を聞き取る」といった問題よりも、「話し方の工夫について考える」問題での正答率が、特に低くなっていることがわかる。                                  | 授業中の様子からも、考えながら、友だちの発言を聞くといったことはできていないことが多い。ふだんから、話し合い等における、工夫した話し方について意識させるとともに、上手に発言できた児童を取り上げ、なぜよかったのかについて考えさせるような指導の工夫をしていきたい。                                                                                                                                 |
| 漢字                 | 漢字の読み書きともに市の平均を下回っている。「読み」に関しては、4年になってから学習したものは市の平均と同じようであるが、3年で学習したものについては市の平均を大きく下回っている。正答率の低かった漢字の読みは4年で学習した「要望」の読みである。「書き」に関しては、全てに関して、市の平均を大きく下回っているが、特に「屋根」の正答率は9.1%とほぼ書けていなかった。 | 読み書きともに、3年で学習したものができていない。学年末に向け、4年で習った漢字の復習のみならず、3年で学習した漢字についても復習をしていきたい。本学級の児童は、作文等において習った漢字を使わずに、ひらがな表記をしているという実態があるので、習った漢字は使うということを指導し、習慣づけていく中で、既習漢字の定着も図っていきたい。                                                                                              |
| 言葉の学習              | 市の平均も、決してよいとは言えないが、本校は、その市の平均をさらに8ポイント下回っている。修飾語についての理解が不十分であること、ことわざの意味や使い方について知らない児童が多いこと、漢字辞典の部首索引での調べ方についてよく理解していないといった様子が伺える。                                                     | 修飾語については、授業においても、よく理解されていない様子が見られた。教科書を使って、再度、指導をするとともに、宿題プリント等でも理解をうながしていきたい。また、ことわざについては、興味をもっている様子はうかがえる。学級に置かれていることわざに関する本を読ませたり、日常生活の中で、当てはまる状況をとらえて、ことわざを使ったりすることを通して、よく使われることわざについては、その意味や使い方について、理解させていきたいと思う。また、漢字辞典については、引き続き部首索引で調べることを、授業の中で取り扱っていきたい。 |
| 物語の内ようを読み取る        | 市の平均をやや上回った。登場人物の気持ちの変化や場面の様子を読み取る問題については、正答率も高かった。しかし、登場人物が「ああ、気分が悪い！」と言った理由を選ぶ問題については、正答率が低く、選択肢の中の「けんか」という言葉に惑わされたと思われる誤答が多かったことから、内容を正確に読み取れていないことがわかる。                            | 本学級の児童は、読書が好きであるため、話の大まかな流れを理解したり、登場人物の気持ちを読み取ったりすることは、比較的得意であると考えられる。しかし、細部について正確に理解するということができていないようなので、これまでの読書指導に加え、宿題や朝の学習において、読み取りのプリント等を行い、正確に読むということを指導していきたい。                                                                                               |
| せつ明文の内ようを読み取る      | 市の平均を9ポイント下回った。どの問題においても、市の平均より正答率が大きく下回っているが、文章の内容が、違う形(説明文の内容についてクラスで話し合っている形式)で記述された場合に、空欄にあてはまる言葉を選択するといった問題が特に正答率が低かった。説明文の内容を、目的や必要に応じて読み取ったり活用したりする力が不十分である。                    | 主語は何であるのか、文と文をつなぐ接続語に何が使われているのかなど、文の意味を正確に読み取るために必要な言葉に着目させながら、丁寧に読むことを指導していきたい。授業において説明文を取り扱うときばかりでなく、宿題や朝の学習においても、読み取りのプリント等を与え、正確に読むということを意識させていきたい。                                                                                                            |
| ポスターと話し合いの内ようを読み取る | ポスターと、それに関する話し合いの両方から必要な情報を取り出して答える問題で、活用力が問われた。話し合いの流れをきちんととらえていないと答えられない問題では45%の正答率、また、話し合いの内容を生かしてポスターを書き直す問題では正答率が34%と低く無解答も見られる。やはり、目的に応じて必要な情報を読み取り、それを生かす力が不十分である。              | まずは、話し合われている内容を読み取ることができるようにしなければならない。話し合いの形式で書かれた文章を読み取る力が他の問題からも不十分であると考えられる。まずは、学級活動での話し合い活動など、実際に自分たちが話し合う活動をいろいろな場面で取り入れ、話し合いの流れを理解したり、出された意見をまとめたり、結果をもとに何かをしたりするような経験をたくさんさせていきたい。                                                                          |
| 作文                 | 市の平均を大きく上回った。本学級は、文を書くことに抵抗のない児童が多く、指定された長さで文を書くことは8割以上の児童ができていた。また、自分の立場を明らかにして意見を書くことや、2段落構成で書くことについても、よくできていた。                                                                      | これまでも、まずは自分の考えをはっきり述べ、その理由について明らかにすることの大切さについて、文を書くときのみならず、発表の仕方においても指導してきた。また、作文についても、いろいろな場面をとらえて文章を書くという活動をさせてきたので、正答率がよかったものと思われる。今後も、同じように、書くことについて指導を継続したい。                                                                                                  |

宇都宮市立上河内西小学校 第4学年【算数】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

|     |                 | 本年度  |      |
|-----|-----------------|------|------|
|     |                 | 本校   | 市    |
| 領域別 | 数と計算            | 66.1 | 74.5 |
|     | 量と測定            | 63.6 | 73.5 |
|     | 図形              | 89.4 | 79.2 |
|     | 数量関係            | 49.2 | 59.9 |
|     |                 |      |      |
| 観点別 | 数学的な考え方         | 54.0 | 62.5 |
|     | 数量や図形についての技能    | 71.3 | 77.1 |
|     | 数量や図形についての知識・理解 | 60.7 | 70.2 |
|     |                 |      |      |



★指導の工夫と改善

| 領域   | 本年度の状況                                                                                                                                                                                   | 今後の指導の重点                                                                                                                                                                                                                  |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 数と計算 | 市の平均を大きく下回っている。基本的な計算問題での「わり算」の正答率が低くなっているほか、数直線上に示された分数を読み取る問題、倍とわり算の文章問題にあった図と式を選択する問題での正答率が特に低くなっている。分数の意味についての理解が不十分であること、文章問題を正確に読み取り、意味を考えて立式する力が育っていないことなどが課題として挙げられる。            | わり算については、授業中の様子からも、あまり得意でないことがうかがえる。毎日の宿題で、わり算を中心とした計算プリントを課し、わり算の計算に慣れるよう指導していきたい。また、文章問題については、その意味をしっかりと理解し、四則計算のどれが当てはまるのかを考えられるよう、分かっていることや聞かれていることに線を引いて注意深く問題を読むよう指導の徹底を図りたい。                                       |
| 量と測定 | 角度や面積に関する出題であったが、市の平均を大きく下回った。分度器の目盛を読んだり、長方形の面積を求めたりする基本的な問題については、ほぼ正しく解答できていた。正答率の低かった問題は、教室の面積を推察するものや角の大きさの見当をつけるもので、面積や角度の大きさが実感を伴っては理解されていないことが課題として挙げられる。                         | 重さや広さ、長さ等の単位を、実感を伴って理解できるよう、身の周りのものについて、見当をつけて実際に測定してみるなどの算数的活動を日々の生活の中で取り入れるようにしたい。教科書においても、各単元の最後に「学んだことを使おう」という活用の時間が位置づけられており、そのような時間を丁寧に扱い、算数を生活の中で使える教科として意識づけていきたい。                                                |
| 図形   | 市の平均を大きく上回った。円や球の半径や直径についての理解を問われる問題や、コンパスを利用しての作図の問題であったが、活用問題でも8割以上、基本的な問題については9割以上の正答率となった。よく理解されていると思われる。                                                                            | 円と球は3年生で学習した内容である。半径や直径に関しては、復習プリント等で、繰り返し指導してきたので、高い正答率に結び付いたものと思われる。4年生でも、新たに多くの図形や立体を学習しているので、知識の定着を図れるよう、繰り返し指導をしていきたい。                                                                                               |
| 数量関係 | 市の平均を大きく下回っている。「折れ線グラフと表」からの出題で、表に当てはまる数を求めるための式を選ぶ問題での正答率が特に低くなっている。表のそれぞれのマスがもつ意味を、きちんと理解できていないことと、選択肢に書かれている文章の意味をきちんと理解できていないことが理由と考えられる。また、四則計算の順序や分配法則などの計算のきまりの理解が不十分であることも課題である。 | 「表」に関しては、授業中の様子から、理解しているものと思っていたが、それぞれのマスの意味を問われたり、それを求めるために、どのように考えて立式したらよいかなどを問われると、答えられないことが分かった。表を利用して解く問題を、朝の学習等でやらせたり、国語や総合的な学習の時間において、まとめ等で表を利用させることで、理解できるようにしていきたい。また、計算のきまりについては、再度確認し、計算練習をくり返しさせることで、定着を図りたい。 |
|      |                                                                                                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                           |
|      |                                                                                                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                           |